

7月29日(水)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

今年はオンラインで
元気に発行中!

ほぼ

日刊サマーミュージック ONLINE

Hobo Nikkan Summer Muza

小ぶりな編成を逆手にとった フレッシュな表現!



[7/29: 神奈川フィルハーモニー管弦楽団]

©青柳聡

楽しみにしていた川瀬賢太郎指揮/神奈川フィルの公演。その理由は、意外に生で聴けないドヴォルザークの管楽セレナードの演奏と、石田泰尚、崎谷直人の両コンサートマスターが、バッハの2つのヴァイオリンのための協奏曲でソリスト(おそらく初)共演を果たすことにあった。

まずは管楽器陣によるドヴォルザークのセレナード。冒頭から“しっとり”“しっかり”“しなやか”の3拍子揃った演奏が続く。表情はこまやかで愉悦感が横溢し、サウンドも心地よい。

おつぎは弦楽器陣によるバ

ハの協奏曲。2人のソロは予想以上に面白い。剛毅で直線的な崎谷とジューシーで曲線的な石田のやりとりは、まるで“男女の会話”の如し。さらにアンコールの「金髪のジェニー」は、最近デュオでも活動している彼らの引き出しの多さを窺わせた。後半はドヴォルザークの交響曲「新世界より」。10型と現況に即して小ぶりだが、それを逆手にとった(?)“フレッシュな大編成室内楽”的な表現がなされる。川瀬がプレトークで語っていた自筆譜研究の成果か編成ゆえか、随所で耳新しい動きが聴こえるし、彼らしい澁刺としたエネ

ルギーも十分。本日の3つの異種料理を充実の味わいで締めくくった。(音楽ライター&評論家 柴田克彦)



エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki パートナーショップのご紹介

カレーを食べて
暑い夏を乗り切ろう!!

こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。「暑くてジメジメしてバテそう」そんな声が聞こえてきますね。そういった方にはぜひ「カレーを食べて元気になっていただきたい!」と思います。今回はミュージック川崎ビル1Fにある「居酒屋インド料理店



チャンドラマ」をご紹介します。こちらのお店は、各テーブルにアルコール消毒スプレーが置いてあり、注文はタッチパネル式!今風ですね(笑)写真は「カ

レーライスセット」「シェフのおすすめセット」「レディースセット」です。ランチはどれにもサラダ・ドリンクが付いており、カレーは濃厚、ナンも大きく、食べごたえあり!です。ミュージックにいらした時には、ぜひ「チャンドラマ」へ!! (カレー大好きM)

インド料理 チャンドラマ

ミュージック川崎1F

パートナーショップ特典
飲食代10%OFF



終演後、二人のコンサートマスターと指揮者で

来場者の声

石田さん、崎谷さん両コンマスの息ピッタリのバッハはもちろん、色彩感が豊かなドヴォルザークの交響曲がミュージックの会場内を温かい雰囲気包んでいました。(30代・公務員・うめぎち) / 二月以降、かなり久しぶりのコンサート。さらにミュージックなので、環境も最高でした。初めて、少し斜め上から聴きましたが、演奏家の方々ははつきり認識できて、楽しかった。新たな発見です。次回も楽しみです(50代・会社員・のりくん) / サマーミュージックのウェブ配信は料金も手ごろで素晴らしい企画だと思います。沖縄に住んでいて、ふだんなかなかコンサートへ行けないので、本当にありがたいです。(50代・医師・ティティ4A) / 神奈川フィルさん、おかげさまで!温かくもかっこいい音色に圧倒されました。ドッパルコンチェルト、毎日聴きたいです...(会社員・ろみー) / 毎年夏はミュージックを訪れていますが、今年ほど心に残る演奏会はありません。指揮者の川瀬さんの息遣いまで聞こえるような、静かで熱いドヴォルザークでした。石田さんと崎谷さん共演でバッハを聴けるなんてなんという贅沢!本当に感動しました。最後の出演者退場まで拍手が鳴り止まず、観客もみな同じ気持ちなんだと温かい気持ちで会場を後にしました。(パート・ビバのん。)

今年のサマーミュージックは生音+生配信!



ホール座席券・
オンラインチケットは
こちらから!

アーカイブ配信は8/31日まで視聴できます

#サマーミュージックで投稿してください!

Twitter : @summer_muza

Facebook : @kawasaki.sym.hall

Instagram : @muzakawasaki